

台徳院殿

大猷院殿小結うまのつと元和九年五

月廿五日とく二十六少くして死に其子

右郎右衛門忠重忠重八武藏小生る寛永

め八藏まゝと長左衛門とく寛永二年

米地の御朱印と賜ふ家譜同七年より

大猷院殿小つと人奉つと大番とく同

十二年相摸國大任郡小とく二百石の加

増と賜ひ寛永とく五百石と知取ひ家譜

寛永後組頭とくつと慶安二年四月

嚴有院殿日光山小詣たまふ時彼の法

目付と勤久後法目付小轉家譜〇今

石川右郎右衛門
矩継と祖より

六右衛門忠直忠直八長左衛門忠右忠右二男

つとくめ八右衛門とく慶安二年

九月二日召とく

嚴有院殿小附屬せしむ西城の小十人

とらり大の日々々々々々

大猷院殿小まふえ奉る

家譜○今の勅定
奉り石川左近將監

忠房

祖

石川

七郎右衛門源正重（三河小生る父ハ武部

大輔某として清康君廣忠卿小生る

寛永

法名と以良といへり

家譜
正重も廣

忠卿小生る其後

東照宮より侍奉る其子興次右衛門

永正（三河小生る

寛永

とて先勅

次郎といひ

家譜